

美術学部 総合型選抜 学生募集要項

 愛知県立芸術大学

美術学部

総合型選抜：

日本画専攻/彫刻専攻/デザイン専攻/陶磁専攻/メディア映像専攻

出願期間：令和7年10月29日～令和7年11月4日 締切日消印有効

試験日程：令和7年11月29日、30日

合格発表：第1次選考/令和7年11月20日 午前11時

最終選考/令和7年12月8日 午前11時

入学手続：令和7年12月15日～令和7年12月19日 締切日消印有効

令和

8

年度入学用

●美術学部のアドミッション・ポリシー

美術学部では基礎的な実技能力を持ち、美術に対する豊かな感性と旺盛な表現意欲のある人、広い視野に立った芸術活動や研究活動、創作表現を目指すことができる人を求めています。芸術家、デザイナー、研究者、教育者など美術全般で専門性の高い人材を育成、輩出するために、専攻が独自のアドミッションポリシーを制定しています。

求める人物像

- ・美術に関心を持ち、本学の美術教育に必要な基礎知識や技能を有する人
- ・美術に対する豊かな感性をもち、将来幅広い視野に立った芸術・研究活動を目指す意欲を持つ人
- ・広い視野と多様な価値観を持ち、自ら積極的に学ぶことのできる人

入学者選抜試験の基本方針

- ・各専攻の特性に応じた選抜方法により専門分野の基本的な実技能力を、また一般選抜においては大学入学共通テストの結果を総合して合否を判定します。

◆日本画専攻

求める人物像

- ・基礎的な観察力と描写力、色彩による表現力を身に付け、広い視野で積極的に学ぶことのできる人
- ・自分の可能性を信じ、自分の考える絵画（日本画）表現の目標に向かって高い意欲を持って取り組める人
- ・芸術家として自己表現を目指す人
- ・新たな発想力と表現力を身につけ、社会で活かしたいと思っている人

入学者選抜試験の基本方針

基礎的な観察力及び描写力、表現力、絵画構成力を問う入学試験を実施します。

【総合型選抜】

- ・自己アピール資料審査、提出作品審査（平面作品）および面接試験により合否を判定します。
※実技試験、学力試験は行いません。

◆彫刻専攻

求める人物像

- ・広範な立体表現に深い関心と探究心を持ち、芸術家を志す人
- ・創造のよろこびを実感し、粘り強く取り組む人
- ・様々な文化芸術に興味を持ち、多様な価値観に目を向ける人
- ・自ら創造性を育み、独自の表現力を身につけ、社会で活かしていきたい人

入学者選抜試験の基本方針

【総合型選抜】

- ・自己アピール資料審査、小論文および面接試験により合否を判定します。

◆デザイン専攻

求める人物像

- ・日々の暮らしの様々なことに好奇心があり、社会や生活の問題を発見し、解決する思考力と行動力がある人
- ・多様な価値観を受け入れる柔軟性を持ち、様々な人々と協働できる人
- ・ものづくりや表現に強い関心があり、基礎的な表現力（描写、色彩・立体構成、コミュニケーション等）と提案力がある人

入学者選抜試験の基本方針

受験生が能力を最大限発揮できるように、受験生の特性を活かした3つの入試を実施します。また受験しやすい環境を整え、受験生の将来目標の実現可能性を高めます。

【総合型選抜】

- ・自己アピール資料審査及び面接試験により合否を判定します。
 - ・コミュニケーション能力及び人物の志向性やデザインを研究する意欲を評価します。
- ※実技試験、学力試験は行いません。

◆陶磁専攻

求める人物像

- ・基礎的な描写力、造形力、色彩による表現力を身につけ、多様な価値観を持ち積極的に学ぶことができる人。
- ・暮らしに関わる工芸やデザインに関心があり、想像力豊かな人
- ・陶磁分野の可能性を探求し、創作意欲のある人
- ・新たな発想力と表現力を身につけ、社会で活かしていきたい人

入学者選抜試験の基本方針

受験生が意欲を持って受験しやすい環境を整えるとともに、基礎的な観察力、描写力、色彩による表現力、造形力を問う入学試験を実施します。

【総合型選抜】

- ・自己アピール資料審査、実技試験（立体）及び面接試験により合否を判定します。

◆メディア映像専攻

求める人物像

- ・専門を問わず様々な芸術に強い関心があり、新しい表現を目指す人
- ・メディア映像表現に強い関心と探究心を持っている人
- ・新たな問題を発見し、創造力を持って柔軟に解決する思考力と行動力がある人

入学者選抜試験の基本方針

受験生が能力を最大限発揮できるように、試験問題、試験時間に配慮し受験しやすい環境を整えます。

【総合型選抜】

- ・自己アピール資料審査、実技試験（発想）及び面接試験により合否を判定します。

●美術学部のカリキュラム・ポリシー

美術学部では、ディプロマポリシーに掲げる目標を達成できるよう、学生の個性を尊重し、徹底した個別指導を基本とする実技系授業を実施しています。各領域の現状を踏まえ専門の特徴を尊重したカリキュラムを制定しています。実技系の授業等と合わせ、専門に関する理論、歴史、外国語、一般教養等、選択可能な科目から幅広く学ぶことができます。

カリキュラムの編成方針

- ・美術学部では、実技授業を重点とする徹底した少人数教育を行います。
- ・専攻ごとのポリシーに則り、基礎から応用まで専門的に体系化された4年間の教育プログラムを提供します。

学修成果の評価について

- ・各科目の学修成果は、それぞれシラバスに示された評価基準と方法で、公平に評価します。

●美術学部のディプロマ・ポリシー

美術学部では、各専攻で定める専門分野に関する知識・技能・社会的対応力、幅広い教養を身につけ、日本画、油画、彫刻、工芸、メディア、現代美術の芸術家、デザイナー、美術に関する研究者、教育者等、自立的な判断力に富み、創造的な能力に優れた人材の育成を目標としています。

学修成果目標

- ・自立した芸術家、デザイナー、研究者、教育者に必要な専門分野に関する知識・技能・社会的対応力、幅広い教養を身につけます。
- ・主体性をもって社会で活躍できる力を身につけます。

学位認定の方針、評価方法

- ・所定の期間在学し、最終年次における「卒業制作」、「卒業論文（芸術学）」を含めた所定の単位を修得した学生を卒業と認め、学士（芸術）の学位を与えます。

目 次

1. 趣旨	1
2. 募集人員	1
3. 出願資格	1
4. 出願期間・出願方法等	2
5. 自己アピール資料（提出課題）	9
6. 選抜方法	11
7. 出願・受験上の諸注意	12
8. 障がい等を有する等の入学志願者との事前相談について	12
9. 問い合わせ先	12
10. 試験日程	13
11. 評価基準・点数配分	15
12. 合格発表	16
13. 入学手続	16
14. 授業料	17
15. 総合型選抜に不合格になった者の一般選抜への再出願について	17
16. 入学試験結果の閲覧	17
17. 個人情報の取扱いについて	17
18. 安全保障輸出管理について	18
19. 入学検定料、入学料、授業料の免除・還付制度について	18

令和 8 年度 愛知県立芸術大学美術学部

総合型選抜学生募集要項

(日本画専攻、彫刻専攻、デザイン専攻、陶磁専攻、メディア映像専攻)

1 趣 旨

従来の一般選抜による選抜だけでなく、総合型選抜という方法によって多様な才能を持つ学生の発掘を目的に実施します。

2 募 集 人 員

○美術学部美術科

日本画専攻 若干名 (日本画専攻入学定員 10 名の中に含まれます。)

彫刻専攻 若干名 (彫刻専攻入学定員 10 名の中に含まれます。)

○美術学部デザイン・工芸科

デザイン専攻 8 名 (デザイン専攻入学定員 25 名の中に含まれます。)

陶磁専攻 2 名 (陶磁専攻入学定員 10 名の中に含まれます。)

メディア映像専攻 2 名 (メディア映像専攻入学定員 10 名の中に含まれます。)

3 出 願 資 格

日本画専攻・彫刻専攻・陶磁専攻・メディア映像専攻：次の(1)と(2)の両方に該当する者

デザイン専攻：令和 8 年 3 月 31 日現在において 22 歳以下で、次の(1)と(2)の両方に該当する者

(1) 次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和 8 年 3 月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び令和 8 年 3 月修了見込みの者
- ③ 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和 8 年 3 月 31 日までに修了見込みの者、又は、これに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和 8 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- ⑤ 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和 8 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- ⑥ 文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年文部省告示第 47 号）
- ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同令附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和 26 年文部省令第 13 号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和 8 年 3 月 31 日までに合格見込みの者で、令和 8 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの
- ⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和 8 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

注：出願資格⑧により出願しようとする者は、令和 7 年 8 月 18 日（月）までに入試課に申し出て、その指示を受けてください。

(2) 本学の教育内容を十分理解したうえで、本学において学ぶことを強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者

4 出願期間・出願方法等

インターネット出願サイトを利用し、出願情報等の必要事項を登録のうえ、必要書類を提出期間内に簡易書留速達郵便で郵送してください。なお、インターネット出願サイトの詳細は p.5「インターネット出願の流れ」を参照してください。

(1) 事前準備

パソコン等の利用環境	PCでのインターネット出願では次のWebブラウザを使用してください。 ・Microsoft Edge 最新版 ・Google Chrome 最新版 ・Mozilla Firefox 最新版 ・Apple Safari 最新版 ※ブラウザのタブ機能を使用して、複数のタブで同時に申込操作を行うと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合がありますので、複数タブでの同時申込操作は控えてください。 スマートフォン、タブレットでのインターネット出願では次のOSを使用してください。 ・iOS 12 以上 ・Android OS 8 以上 ・iPadOS 13 以上 ※各OSの標準ブラウザが推奨環境となります。
PDF表示・印刷ソフトウェア	志願票・受験票等のPDF書類の表示・印刷にはアドビシステムズ社が提供しているAdobe Reader（無償）が必要です。
メールアドレス	出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスを用意してください。 なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、次のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。 @e-apply.jp
顔写真データ	出願前3ヶ月以内に撮影した正面、無帽、上半身、背景なし、カラーの顔写真データを用意してください。不鮮明、背景が暗い、無背景でない、加工を施している、本人確認が困難等の写真は使用できません。
封筒	必要書類を郵送するため、自己アピール資料が入る大きさの封筒を用意してください。
用紙	志願票や受験票を印刷するため、A4サイズ白色の用紙を用意してください。

(2) 出願方法

志願者は、出願期間内に本学ウェブサイト等から「愛知県立芸術大学インターネット出願サイト」にアクセスし、**必要事項を登録後、「(5) 必要書類」**を簡易書留速達郵便により郵送してください。

愛知県立芸術大学インターネット出願サイト <https://e-apply.jp/ds/aichi-fam-u/>

※ 普通郵便又は直接持参は不可。

※ 出願サイトへの登録のみでは出願は完了していません。注意してください。

(3) 出願期間

インターネット出願登録期間	令和7年10月29日（水）9：00から 令和7年11月4日（火）23：59まで
入学検定料支払期間	令和7年10月29日（水）9：00から 令和7年11月4日（火）23：59まで
出願期間	令和7年10月29日（水）から 令和7年11月4日（火）まで 締切日消印有効 ※ただし、日本国外から出願する場合は締切日午後5時必着とします

※インターネット出願登録期間及び入学検定料支払期間の締切日は「令和7年11月4日（火）23：59」となっていますが、この締切日までに登録及び入学検定料の支払いを終えて、必要書類を郵便局窓口より郵送する必要があります。出願手続きは余裕をもって行うようにしてください。

- (4) 必要書類送付先
〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯 1-114
愛知県立芸術大学 入試課

- (5) 必要書類

I インターネット出願サイトからダウンロードして大学に提出するもの

書類		作成方法
①	志願票	出願登録完了後に印刷（A4判、カラー）してください。 ※大学入学共通テスト成績請求チケット貼付欄に成績請求チケットを貼付する必要はありません。 ※印刷後、登録内容の誤りが判明した場合は入試課まで連絡してください。入学検定料の支払完了後、登録内容の修正はできません。
②	宛名シート	出願登録完了後に印刷（A4判、カラー）してください。 印刷後、各自が準備する封筒に貼付してください。

II 上記 I に加え、各自が準備して大学に提出するもの

書類		作成方法
③	志願理由および自己推薦書	本学ウェブサイトから「志願理由および自己推薦書」をダウンロードのうえ、A4判で印刷し、提出してください。
④	調査書	1 出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 2 指導要録の保存期間経過により調査書が作成できないときは、次の(1)(2)を提出してください。 (1) 卒業証明書 (2) 成績証明書または単位修得証明書等（発行できない場合は、出身学校長からの「発行できない旨の文書」を提出してください。） 3 廃校、被災等により調査書の作成ができないときは、これに代わるべき機関による適宜の証明で調査書に代えることができます。 4 高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び合格見込みの者については、その試験の合格成績証明書または合格見込成績証明書をもって調査書に代えることができます。ただし、高等学校で修得した科目がある場合は、高等学校の調査書または、成績証明書(単位修得証明書)も提出してください。 5 出願資格(1)③により出願する者（私費外国人留学生等）については、次の(1)(2)を提出してください。 (1)(2)とも日本語訳を添付してください。 (1) 小学校入学から最終出身学校までの学歴を記載したもの (2) 最終出身学校の卒業証明書及び成績証明書 注 調査書及び各種証明書は、出願前3ヶ月以内に取得したものを提出してください。また、調査書及び各種証明書と現在の氏名とが異なる場合は、氏名変更の事実が確認できる書類（戸籍抄本等）を提出してください。
⑤	自己アピール資料	p. 9, 10, 11 「5 自己アピール資料（提出課題）」の当該専攻欄を確認のうえ、提出してください。
⑥	提出作品貼付用紙	本学ウェブサイトから「提出作品貼付用紙」をダウンロードのうえ、A4判で印刷後、キリトリ線で切り取り、自己アピール資料に貼付してください。貼付の方法は、p. 9, 10, 11 「5 自己アピール資料（提出課題）」の記載に従ってください。
⑦	第1次選考可否通知用封筒	第1次選考可否通知の送付用封筒として、レターパックプラス(600円)を各自購入し、「お届け先」と「郵便番号」を記入のうえ、同封してください。 お届け先は、確実に本人に届く住所を記入してください。 (長形3号の封筒を 各自購入 し、宛先欄に志願者の氏名、住所、郵便番号を記入の上、 簡易書留速達郵便料金(760円)分の切手を貼付し「速達郵便」「簡易書留」と朱書してあるものでも受領します。)

⑧	作品返却用封筒 (日本画、彫刻専攻のみ)	日本画、彫刻専攻のみ、p. 9, 10「5 自己アピール資料(提出課題)」の記載に従い、作品返却用封筒(ゆうパック送り状(料金着払い用)貼付)を提出してください。
⑨	送付用封筒	必要書類を郵送するため、自己アピール資料が入る大きさの封筒を用意してください。 封筒に、②で印刷した「宛名シート」を貼付し、出願期間内に必要書類(①～⑧)を「簡易書留速達郵便」で郵送してください。出願締切日消印有効です。

※各種様式は本学ウェブサイトからダウンロード可能です。

<https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/information/01.html>



Ⅲ インターネット出願サイトからダウンロードして試験当日持参するもの

書類		作成方法
⑩	受験票	令和7年11月13日(木)以降に出願時に登録したアドレスへメールで通知します。 通知受信後、インターネット出願サイトから「受験票」をダウンロードのうえ、必ず各自が印刷(A4判)し、キリトリ線に沿って切り取ってください。 また、第1次選考合格者は第2次選考当日に受験票を持参してください。 ※受験票のダウンロードに関するメールが11月17日(月)までに届かない場合は、入試課までお問い合わせください。 ※受験票は、入学手続きの際に必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。

(6) 入学検定料 17,000円

入学検定料の支払いは、インターネット出願サイトにおける出願内容の登録後に行います。

p. 7に記載するいずれかの手順で支払手続に進んでください。

支払期限は、出願登録日を含め4日以内です。(出願締切日までの期間が4日より短い場合は、出願締切日が優先されます。)支払期限内に入金がない場合、出願登録は自動的にキャンセルとなるため、注意してください。

※支払手数料等は、各自ご負担ください。

※願書受理後は、既納の検定料は返還いたしません。

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP

1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…調査書、顔写真データなど
詳細は学生募集要項参照



STEP

2

インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト

<https://e-apply.jp/ds/aichi-fam-u/>

または、

大学ウェブサイト

<https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/>

からアクセス



STEP

3

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



- ①初めて登録する方は **マイページ登録** からログインしてください。
- ②メールアドレスの登録を行って **仮登録メールを送信** をクリックしてください。
- ③ユーザー登録画面から **ログインページへ** をクリックしてください。
- ④登録したメールアドレスに **初期パスワード**と **本登録用URL**が届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。



- ⑤ログイン画面から登録したメールアドレスと④で届いた『初期パスワード』にて **ログイン** をクリックしてください。
- ⑥初期パスワードの変更を行ってください。
- ⑦表示された個人情報を入力して **次へ** をクリックしてください。
- ⑧個人情報を確認して **この内容で登録する** をクリックしてください。

個人情報入力に関する注意

- 「電話番号」と「緊急時連絡先」は異なる番号を入力してください。
- 住所は確実に連絡を受けられる住所を入力してください。

入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機

あなたも、コンビニ、
FamilyMart



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

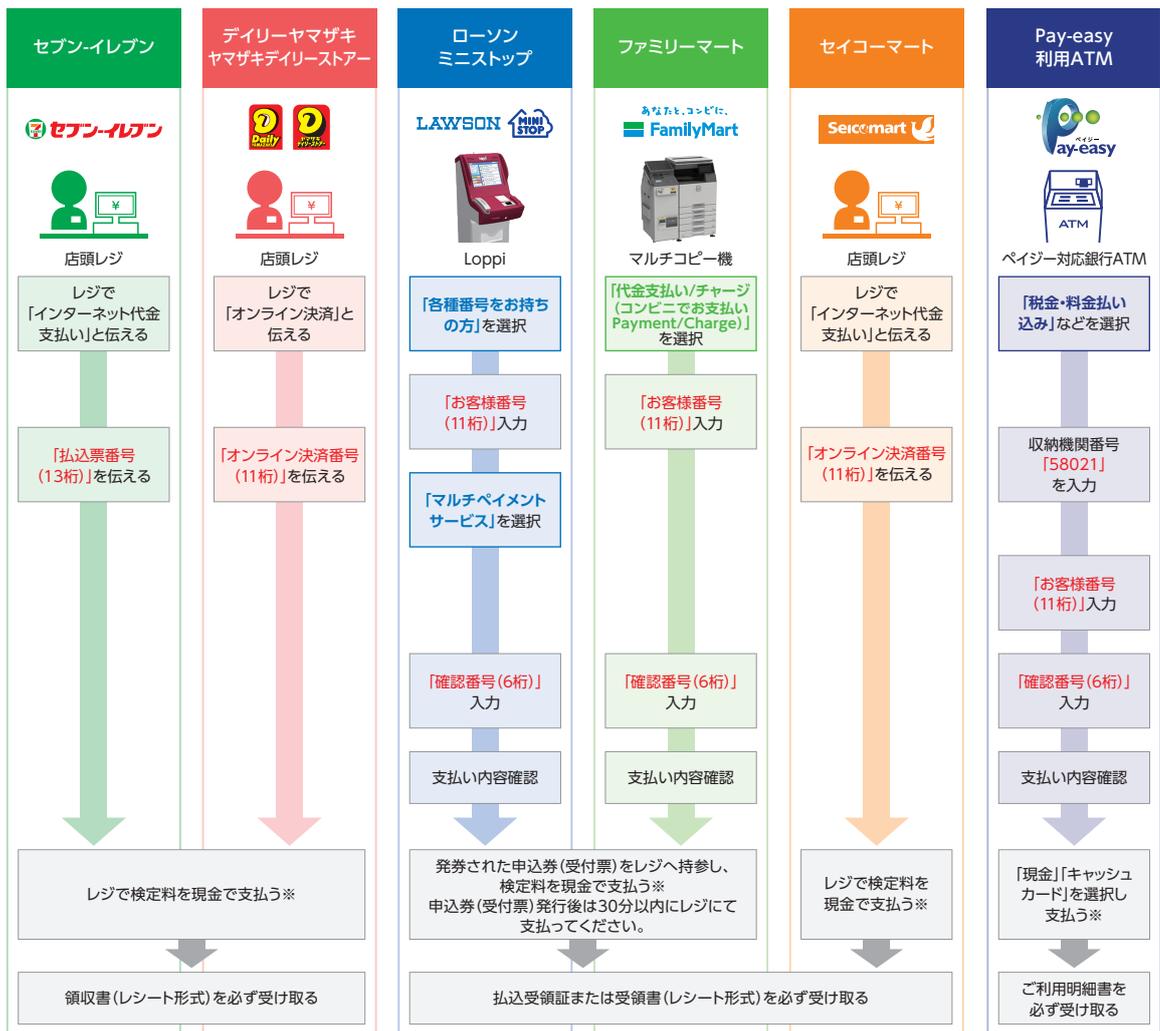
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

6

必要書類の印刷と郵送

登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後に志願票をダウンロードのうえ印刷し、その他の必要書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「簡易書留速達郵便」で郵送してください。※出願締切日消印有効。

【志願票】の印刷方法



- (1) マイページに表示された「志願票(印刷)」のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると「志願票(印刷)」のボタンがクリックできるようになり志願票等の出力ができます。

必要書類

志願票

入学願書

※大学入学共通テスト成績請求チケットは貼付け不要です。

+

調査書

※開封無効

+

志望理由書など
(提出作品含む)

※学生募集要項を参照し、各専攻・コースごとの必要書類を提出

送付先

〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-114
愛知県立芸術大学 入試課 行

宛名シート (ダウンロードできません)

※封筒を用意し、宛名シートを貼付けてください。
※宛名シートの志望する専攻・コースに○をつけてください。

〈出願完了〉

出願時の 注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願登録は出願締切日23時59分まで、入学検定料の支払いは出願締切日まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)、必要書類の郵送は出願締切日消印有効です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7

受験票の印刷

本学で出願を確認後、**11月13日(木)以降**一斉に受験票を配信します。インターネット出願システムよりダウンロードできる状態にしますので、**必ず印刷し、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)**。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。



【印刷に関する注意事項】 受験票は必ずA4用紙に印刷し、切り取り線に沿って切り取ってください。

5 自己アピール資料（提出課題）

日本画専攻	<p>これまでの自主的な活動や作品を自由にまとめてください。</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none">・提出資料は、A4サイズのファイル1冊にまとめてください。枚数は自由とします。・提出資料には題名、素材、作品サイズ、制作年を明記し、必要に応じて補足説明等を付記すること。・提出資料は、すべて本人の活動及び制作物であること。・提出作品貼付用紙1枚に、必要事項を記入のうえ、「自己アピール資料（A4サイズ、一冊にまとめたもの）」の裏表紙の右肩に貼付してください。（作品は後日返却します。） <p>〈作品返却用封筒〉</p> <ol style="list-style-type: none">1 提出資料の入る封筒に、「返却作品在中」と朱書してください。2 返却方法は、郵便局のゆうパックとします。ゆうパック送り状（料金着払い用）に以下を記入してください。 【お届け先】に、志願者の郵便番号・住所・氏名・電話番号を記入してください。 【ご依頼主】に、同上と記入してください。 【品名】に、作品ファイルと記入してください。 【配達希望日】は、記入しないでください。3 上記のゆうパック送り状を返却用封筒に貼付してください。
-------	---

彫 刻 専 攻	<p>A <u>自己アピール資料</u> これまでの自主的な活動や作品を自由にまとめてください。</p> <p>B <u>課題（表現又は提案）</u> 「電波」をテーマに自由に発想し表現しなさい。 ・ 立体作品として制作しなさい。 ・ 提出は、3方向から写した写真によることとします。 ・ 作品に関するコメントを400字以内で記し、添付してください。</p> <hr/> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 提出資料（A、B）は、A3サイズのファイル1冊にまとめてください。枚数は自由とします。 ・ 作品または作品の写真は、カラーコピーまたはカラープリント出力による提出を可とします。 ・ 作品資料には題名、素材、作品サイズ、制作年を明記し、必要に応じて補足説明等を付記すること。 ・ 提出資料は、すべて本人の活動及び制作物であること。 ・ 提出作品貼付用紙に必要事項を記入のうえ、「自己アピール資料（A3サイズ、一冊にまとめたもの）」の表紙右肩及び裏表紙左肩に貼付してください。（作品は後日返却します。） <p>〈作品返却用封筒〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 提出資料（A、B）の入る封筒に、「返却作品在中」と朱書してください。 2 返却方法は、郵便局のゆうパックとします。ゆうパック送り状（料金着払い用）に以下を記入してください。 【お届け先】に、志願者の郵便番号・住所・氏名・電話番号を記入してください。 【ご依頼主】に、同上と記入してください。 【品名】に、作品ファイルと記入してください。 【配達希望日】は、記入しないでください。 3 上記のゆうパック送り状を返却用封筒に貼付してください。
デ ザ イン 専 攻	<p>これまでの自主的な活動や作品を自由にまとめてください。</p> <hr/> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A3サイズで提出枚数は10枚以内。表面のみ使用してください。レイアウトや表現形式は自由とします。 ・ 提出資料各ページの右肩に通し番号（1～10）を明記し、番号順に一冊にまとめ、左肩（左辺）をホチキス等で確実に留めてください（市販のファイル等には入れないでください）。 ・ 活動記録や作品の表現は写真、カラーコピー、プリント出力、手描き等自由ですが、提出資料は返却いたしませんので、実物オリジナル作品の貼付は避けてください。 ・ 提出資料には、タイトル、素材、作品サイズ、制作年などの情報や、必要に応じて補足説明等を付記すること。 ・ 提出資料は、すべて本人の活動及び制作物であること。 ・ 提出作品貼付用紙1枚に、必要事項を記入のうえ、「自己アピール資料（A3サイズ10枚以内・ホチキス等で留め、一冊にまとめたもの）」の最終ページ裏面（冊子の裏側の面）右肩に貼付してください。

陶磁専攻	<p>これまでの自主的な活動や自己制作作品を自由にまとめてください。</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A3 サイズで提出枚数は 20 枚以内にまとめ、ファイリングしてください。 ・ 提出資料は返却いたしませんので、実物オリジナル作品の提出は避けてください。 ・ 提出資料には、題名、素材、作品サイズ、制作年を明記し、必要に応じて補足説明を付記すること。 ・ 提出資料は、すべて本人の活動及び制作物であること。 ・ 提出作品貼付用紙 1 枚に、必要事項を記入のうえ、「自己アピール資料（A3 サイズ、20 枚以内にまとめたもの）」の表紙右肩に貼付してください。
メディア映像専攻	<p>これまでの自主的な活動や作品を自由にまとめてください。</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A3 サイズで提出枚数は 10 枚以内。表面のみ使用してください。 ・ 市販のファイル等に入れず、ホチキス等で確実に留めてください。 ・ 提出資料は返却いたしませんので、実物オリジナル作品の提出は避けてください。 ・ 映像作品の場合は、サムネイルなどイメージが分かるような画像を提示し、閲覧可能な QR コード及び URL を表記すること。 ・ 提出資料は、すべて本人の活動及び制作物であること。 ・ 作品や提出資料に生成 AI などを活用した場合は、その該当箇所について明示すること。 ・ 提出作品貼付用紙 1 枚に、必要事項を記入のうえ、「自己アピール資料（A3 サイズ 10 枚以内・ホチキス等で留め、1 冊にまとめたもの）」の最終ページ裏面（冊子の裏側の面）右肩に貼付してください。

6 選 抜 方 法

2 段階選考を行います。

(1) 第 1 次選考試験

- 日本画専攻、彫刻専攻、デザイン専攻、陶磁専攻、メディア映像専攻
出願時に提出された自己アピール資料による能力判定及び書類審査により選考。

(2) 第 2 次選考試験

- 日本画専攻
第 1 次選考合格者に対して、提出作品審査（平面作品）、面接により選考。
- 彫刻専攻
第 1 次選考合格者に対して、面接（自己アピール資料を参考にする）、小論文により選考。
- デザイン専攻
第 1 次選考合格者に対して、面接（作品審査を含む）により選考。
- 陶磁専攻
第 1 次選考合格者に対して、実技試験（立体）、面接により選考。
- メディア映像専攻
第 1 次選考合格者に対して、実技試験（発想課題）、面接により選考。

7 出願・受験上の諸注意

- (1) 納付された入学検定料及び提出された書類は、返還しません。
- (2) 提出書類に不備があったものは、受理しません。
- (3) 記入ミスをしたときは、誤記した文字を二重線で抹消してください(訂正印は不要)。
- (4) 第2次選考当日、本学受験票を必ず持参してください。なお、受験票を忘れた者は、試験場に入れない場合もありますので注意してください。
- (5) 出願後、連絡先を変更したいときは、速やかに入試課までご連絡ください。
- (6) 入学試験における提出物や作品は、本学の入試資料として本学発行の冊子やウェブサイトに掲載、進学説明会で展示することがあります。
- (7) 入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(インフルエンザ、麻疹、水疱瘡、新型コロナウイルス感染症等)に罹患し治癒していない場合又は罹患した疑いがある場合は、他の受験者や監督者等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により医師が伝染の恐れがないと認めた場合は、この限りではありません。
なお、上記により受験をご遠慮頂いた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。体調管理については十分に注意してください。
- (8) 第2次選考試験は、対面で実施します。海外から来日し受験を検討している方は、日本へ入国・滞在できるか否かについて、出願前に必ずご自身で確認してください。入国できない場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。

8 障がい有する等の入学志願者との事前相談について

障がい有する本学入学志願者で、受験上及び修学上の特別な配慮を必要とする者は、事前に入試課(0561-76-2603)に相談し、出願前に申請書等をご提出ください。

- (1) 相談の時期

令和7年9月8日(月)必着

- (2) 相談の方法

相談申請書、医師の診断書(障害者手帳を有する者はその写しを添付)、担当教員等の所見書(高等学校での学習状況・生活状況を記載)を入試課まで書面で提出してください。

相談申請書には、次の事項を記載してください。(任意様式)

- ①志望学部・専攻
- ②障がいの種類・程度
- ③受験上の特別な配慮を希望する事項
- ④修学上の特別な配慮を希望する事項
- ⑤その他参考となる事項

申請後、必要な場合は、本学において志願者との面談等を行います。

9 問い合わせ先

○インターネット出願サイトの操作方法・入学検定料支払方法に関する問い合わせ

株式会社キャリアタス 「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンター

電話 0120-202079

メールでの問い合わせについては、<https://e-apply.jp/e/support/>よりお問い合わせください。

○入試に関する問い合わせ

愛知県立芸術大学 入試課

電話 0561-76-2603 (直通)

メールアドレス admission_pr@mail.aichi-fam-u.ac.jp

(照会時間は午前9時から午後5時まで。ただし、土・日曜日、祝日等の休業日は除きます。)

10 試験日程

(1) 日本画専攻

○第2次選考試験（第1次選考合格者に限る）

日程	時間	内容	持参するもの
令和7年 11月29日 (土)	10:00～	提出作品審査（平面作品）	実物作品等 (※下記の実物作品等 に関する注意事項を 参照)
		面接 第1次選考試験、提出作品、志願理由に関する 試問	

※ 実物作品等に関する注意事項

- 1 持参する実物作品は、過去3年以内に制作した平面作品で、サイズはB2、木炭紙大、20号程度の大きさのものに限ります。
- 2 持参する作品数は5枚以内とし、受験者1人で搬入・設置・搬出できるものとします（受験時の搬入・搬出に運送業者等は利用できません）。
- 3 作品を展示するためのイーゼルは持ち込み禁止とします。
- 4 面接終了後に作品返却を行います。

(2) 彫刻専攻

○第2次選考試験（第1次選考合格者に限る）

日程	時間	内容	持参するもの
令和7年 11月29日 (土)	10:00～11:30	小論文	筆記用具
	13:30～17:00	面接 第1次選考試験、自己アピール資料を参考に試 問	

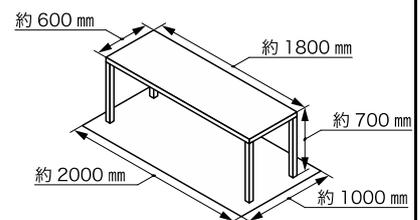
(3) デザイン専攻

○第2次選考試験（第1次選考合格者に限る）

日程	時間	内容	持参するもの
令和7年 11月30日 (日)	9:20～10:00	作品搬入・諸注意	実物作品等 (※下記の実物作品等 に関する注意事項を 参照)
	10:00～	面接 作品審査を含む	

※ 実物作品等に関する注意事項

- 1 持参する実物作品等は、受験者1人で搬入・設置・搬出できるものとします（受験時の搬入・搬出に運送業者等は利用できません）。
- 2 持参する実物作品のサイズは、平面はB全パネルサイズ以内、立体は1立方メートル以内とします。それより大きな作品は、写真等で表現して持参してください。
- 3 各受験者が使用できるスペースは下記となります。※右図を参照して下さい。
 - ・床面：（幅）約2000mm×（奥行き）約1000mm
 - ・机：（幅）約1800mm×（奥行き）約600mm×（高さ）約700mm
- 4 持参する作品数は自由ですが、必ず上記3のスペース内に収まるように調整してください。収まらない作品は審査対象外となります。
- 5 持参する実物作品を展示するための台、イーゼル、機材等は持ち込み可とします。
- 6 試験官及び監督員に対して、作品搬入時または面接時に作品資料や面接用資料等を個別に配布することはできません（展示のみの形式とします）。
- 7 面接終了後に作品搬出を行います。



図の条件の範囲内で作品を設置して下さい。用意された床面のスペース内であれば、机を移動して使用することができます。

(4) 陶磁専攻

○第2次選考試験（第1次選考合格者に限る）

日程	時間	内容	持参するもの
令和7年 11月29日 (土)	10:00～15:00 (4時間) 昼食時間は12:00～13:00 とする。	実技試験（立体） 粘土による立体制作	鉛筆、消しゴム 霧吹き、ボールペン 粘土制作に適した服 装、手ぬぐい (粘土、粘土板、ヘ ラは用意してありま す。)
	15:30～	面接 ①自己アピール（7分程度） 自己アピール資料に基づく口頭発表 ②質疑応答（5分程度） 実技試験（立体）、志願理由に関する質疑応答	

(5) メディア映像専攻

○第2次選考試験（第1次選考合格者に限る）

日程	時間	内容	持参するもの
令和7年 11月29日 (土)	11:00～15:00 (4時間) 昼食は12:00～13:00の間 に自席で取る。	・実技試験（発想課題） 物語構成とイメージデッサン ・面接（実技試験と並行して実施） ①自己アピール（7分間） 自己アピール資料を使用した口頭発表 ②質疑応答（8分間） 提出書類に基づく自己アピール及び質疑応答	鉛筆、色鉛筆、 ペン、消しゴム、 カッターナイフ、 定規

【全専攻共通注意事項】

- ① 試験場の詳細な案内図は、当日、会場に図示するほか、本学ウェブサイト「入試情報」に掲載しますので、事前に確認しておいてください。
- ② すべての試験科目を受験しなければ、合否判定の対象になりません。
- ③ 試験開始後1時間以上遅刻した者は、原則として以後の受験は認めません。
やむを得ない理由で遅刻をした者は、係員に申し出てその指示に従ってください。
- ④ 各自の面接時刻等については、別途指示します。
- ⑤ 学内に受験者のための駐車スペースはありません。公共交通機関をご利用ください。
- ⑥ 試験当日、受験者の付添人等の大学構内への立入りは禁止します。
- ⑦ 試験当日、購買の営業は行っていません。昼食が必要な場合は持参してください。
- ⑧ p.12「7 出願・受験上の諸注意」を必ずご確認ください。

11 評価基準・点数配分

① 評価基準

学科・専攻		試験科目	評価基準
美術科	日本画	自己アピール資料	実技における観察力、描写力、表現力及び構成力などの基礎能力をみる。 制作に対する熱意や資質をみる。
		提出作品審査(平面作品)	平面作品への意欲と資質をみる。 表現能力をみる。
		面接	人物の志向性や平面絵画表現への探求心、意欲などをみる。
	彫刻	自己アピール資料	想像力と造形力を総合的に判断する。
		小論文	論理的な思考力と文章表現力をみる。
		面接	立体造形表現への意欲・資質をみる。
デザイン・工芸科	デザイン	自己アピール資料	実技の基礎能力や資質、創造力、探究心、発想力等をみる。
		面接 (作品審査を含む)	コミュニケーション能力をみる。 人物の志向性やデザインを研究する意欲をみる。
	陶磁	自己アピール資料	実技の基礎能力や資質、創造力、探究心、発想力を総合的に判断する。
		実技試験(立体)	立体造形制作への意欲と資質をみる。 基礎的なデッサン力、表現力、空間認知力をみる。
		面接	人物の志向性や陶磁表現への探求心、コミュニケーション能力をみる。
	メディア映像	自己アピール資料	実技の基礎能力や資質、創造力、探究心、発想力等をみる。 基礎的な学力をみる。(書類審査を含む)
		実技試験(発想課題)	発想力、表現力、企画力などをみる。
		面接	コミュニケーション能力をみる。 人物の志向性や研究する意欲をみる。

② 点数配分

学科・専攻		試験区分	第1次選考試験		第2次選考試験				
			書類審査	計	提出作品審査 (平面作品)	小論文	実技試験	面接	計
美術科	日本画		1,000	1,000	500	—	—	500	1,000
	彫刻		1,000	1,000	—	400	—	600	2,000(※)
デザイン・工芸科	デザイン		1,000	1,000	—	—	—	1,000	1,000
	陶磁		1,000	1,000	—	—	500	500	1,000
	メディア映像		1,000	1,000	—	—	500	500	1,000

※彫刻専攻のみ、第1次選考試験の点数を第2次選考試験に反映させ、第1次選考試験・第2次選考試験の合計点で最終の合否を判定します。(第2次選考試験の受験は、第1次選考試験合格者に限りません。)

12 合格発表

選考名	年月日及び時間	場 所	備 考
第1次選考 合格発表	令和7年11月20日（木） 午前11時	本学管理棟で掲示及び ウェブサイトに掲載	全員に「第1次選考結果通知書」を送付
最終 合格発表	令和7年12月 8日（月） 午前11時	本学管理棟で掲示及び ウェブサイトに掲載	合格者には、「入学許可通知書」及び「入 学ガイド（入学手続要領）」を送付

（注）本学ウェブサイト「入試情報」にて掲示内容の情報提供をしますが、掲示の補助手段として実施するものです。情報提供には万全を期しておりますが「第1次選考結果通知書」、「入学許可通知書」及び学内の掲示をもって正式な通知といたしますので、ご了承ください。電話等による可否に関する問い合わせには一切応じません。

本学ウェブサイト「入試情報」 <https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/>



13 入学手続

(1) 手続期間

令和7年12月15日（月）から19日（金）まで 締切日消印有効

- ・ 提出書類を「簡易書留速達郵便」により郵送してください。
- ・ 日本国外から郵送する場合は、締切日午後5時必着とします。

(2) 入学料及び保険料

286,660 円

（内訳）入学料 282,000 円

学生教育研究災害傷害保険・付帯賠償責任保険 保険料 4,660 円（4年間分）

- ① 入学料は、愛知県公立大学法人授業料等徴収規程の定めるところによります。なお、入学料及び保険料は、改定されることがあります。
- ② 納付された入学料は返還しません。
- ③ その他入学時に要する経費がありますが、金額・納入方法については合格者に別途連絡します。参考までに、入学者には前記納入金以外に次のような経費が必要となります。

専 攻	金 額	内 訳		
日本画専攻	350,000 円	古美術研究旅行費	100,000 円	教材費 250,000 円
彫刻専攻	400,000 円	古美術研究旅行費	100,000 円	教材費 300,000 円
デザイン専攻	110,000 円	学外研究旅行費	60,000 円	教材費 50,000 円
陶磁専攻	320,000 円	学外研究旅行費	200,000 円	道具代 80,000 円
		原材料費（1年生分）	40,000 円	
メディア映像専攻	180,000 円	学外研究旅行費	80,000 円	教材費 100,000 円

(3) 入学料及び保険料振込にあたってのお願い

- ① 合格者は、本学所定の振込依頼書により入学料及び保険料を納入し、指定された期日に入学手続をしてください。
- ② 入学料及び保険料の納入は、金融機関の窓口で行ってください。ゆうちょ銀行及びATMからは送金しないでください。
- ③ 振込金依頼書の「ご依頼人」欄は受験者本人の氏名を記入してください。

(4) 入学手続の諸注意

- ① この手続を完了しない場合は、入学を辞退したものと取り扱います。
- ② その他入学手続の詳細については、合格者に別途通知します。
- ③ 日本国籍以外の者は、上記の他、在留カードの写し（両面）を入学手続日までに提出してください。
- ④ 総合型選抜合格者で入学手続きを完了した者は、他の国公立大学の一般選抜に出願し、受験しても合格者にはなれません。
- ⑤ 入学手続を完了した者であっても出願資格において「見込み」で受験し、入学に必要な要件を令和8年3月31日までに満たせない場合は、入学許可を取り消します。

14 授 業 料

年額 535,800 円（前期・後期各 267,900 円。前期分は 4 月、後期分は 10 月に徴収します。）

授業料は、愛知県公立大学法人授業料等徴収規程の定めるところによります。なお、授業料は改定されることがあります。

15 総合型選抜に不合格になった者の一般選抜への再出願について

総合型選抜に不合格になった者で、大学入学共通テストを受験した者は、本学又は他の国公立大学の一般選抜を受験することができます。

16 入学試験結果の閲覧

愛知県個人情報保護に関する法律施行条例に基づき、本学総合型選抜の試験結果については、口頭により受験者本人が自己の入試結果の閲覧を求めることができます。

ア 閲覧できる範囲

科目別得点、総合得点、総合ランク（A、B、C、D、E の 5 ランクで開示します。）

イ 閲覧できる期間

令和 7 年 12 月 8 日（月）合格発表時刻から令和 8 年 1 月 7 日（水）まで
午前 9 時から午前 11 時 30 分まで及び午後 0 時 30 分から午後 5 時まで。
ただし、土・日曜日、祝日等の休業日は除きます。

ウ 閲覧の受付窓口

本学管理棟 3 階 芸大総務課
受験者本人が、口頭で芸大総務課に申し出てください。

エ 閲覧の方法

本人部分のみ閲覧

オ 閲覧に必要な書類

- ①受験票
- ②本人確認書類（運転免許証、健康保険証、旅券その他官公署の発行する証明書等）

カ その他

電話、E-mail 等による成績のお問い合わせには応じません。

キ 閲覧に関する問合せ先

芸大総務課 電話 0561-76-2408（直通）

入試結果の情報提供

受験者本人の申し出に限り、郵送による成績の情報提供を行います。
申込方法及び申請書など、詳細は本学ウェブサイトでご確認ください。

17 個人情報の取扱いについて

個人情報については、個人情報保護に関連する法令に基づき適切に管理します。

(1) 利用目的について

出願にあたって提出された氏名・住所等の個人情報は、入学者選抜並びに必要な応じ入学後の学籍管理、学習指導及び学生支援関係業務において利用します。

なお、国公立大学の一般選抜における合格者決定業務を円滑に行うため、氏名・受験番号・合否及び入学手続に関する個人情報を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学への情報提供に使用します。

(2) 第三者への個人情報の提供

取得した個人情報を本人の同意なく第三者に提供することはありません。

ただし、個人情報の保護に関する法令の定めるところにより、提供すべき義務を負う場合には本人の同意を得ることなく個人情報を提供することがあります。

18 安全保障輸出管理について

愛知県立芸術大学では「外国為替及び外国貿易法」に基づき、国際的な平和及び安全の維持に寄与することを目的として「愛知県立芸術大学安全保障輸出管理規程」を制定し、適切に対応します。外国人留学生等の受け入れに際して実施する事前確認の結果により、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますのでご注意ください。

19 入学検定料、入学料、授業料の免除・還付制度について

(1) 入学検定料の免除

次のいずれかの項目に該当する場合は、申請により入学検定料の全部が免除されることがあります。詳細については、下記の期限までに問い合わせてください。

- ① 生活保護法による被保護家庭の子弟である者
- ② 入学試験前1年以内において、学資負担者が風水害その他の災害を受けた（注1）ことにより、入学検定料の納付が極めて困難になった者
- ③ 入学試験前1年以内において、学資負担者の死亡、長期療養（注2）、会社の倒産・解雇等による失業（注3）又は事業の倒産により、入学検定料の納付が極めて困難になった者

注1：市町村長等から「災害に係る住家の被害認定基準運用指針」に基づく「全壊」、「大規模半壊」及び「半壊」のいずれの認定を受けたことをいう。

注2：長期に入院する必要が生じたことをいう。

注3：会社の倒産・解雇等による失職のことをいう。定年や自己都合による退職はこれに含まない。

問合せ期限	令和7年10月1日（水）
-------	--------------

(2) 入学料の還付

高等教育の修学支援新制度において、支援の対象者となっている学生へ入学後、支援区分に応じて入学料の一部若しくは全額を還付します。

注：入学料は必ず全額納付してください。

(3) 授業料の免除

① 日本人学生

高等教育の修学支援新制度において、支援の対象者となっている学生へ、支援区分に応じて授業料の一部若しくは全部について免除します。

② 外国人留学生

外国人留学生対象の授業料免除制度が設けられています。詳細は、入学後に本学ポータルサイトをご確認ください。

注：内容については、今後変更する可能性があります。

(4) 問合せ先

学務部学務課

メールアドレス g-shien@mail.aichi-fam-u.ac.jp

愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学 入試課

〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯 1-114

TEL 0561-76-2603 (入試課直通)

MAIL admission_pr@mail.aichi-fam-u.ac.jp

愛知県立芸術大学ウェブサイト URL <https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/>

